

応仁の乱と室町文化

争乱

◎◎応仁の乱

1467年

8代将軍◎足利義政の跡継ぎ争い

西軍 山名氏 VS 東軍 細川氏

京都で起こる

◎下剋上 (下のものが実力で上のものに打ち勝つこと) が広まる

◎戦国大名が登場

◎◎山城国一揆

1485年

現在の京都で起こる

武士と農民が守護大名を追い出し、自治を行う

◎◎加賀の一向一揆

1488年

浄土真宗 (一向宗)の信者が守護大名を倒す

約100年自治を行う

戦国大名

城は山から交通の便の良い平地に 城の周辺に商工業者を集め◎城下町をつくる

用水路をつくり農業を盛んに

◎分国法

戦国大名の領国で武士らを取りしめるために独自に定めた法

北山文化と東山文化

◎北山文化

3代将軍足利義満

◎◎金閣

貴族と武士の文化の融合

◎東山文化

8代将軍足利義政

◎◎銀閣

武士が担い手の簡素で気品ある文化



鹿苑寺金閣



慈照寺銀閣

仏教の進展

浄土真宗 (一向宗)

日蓮宗

禅宗

北陸や近畿 武士や農民

京都や堺 商工業者

京都と鎌倉の五山

室町時代の文化

◎能

観阿弥・世阿弥

猿楽・田楽が発展



◎茶の湯

◎連歌

◎狂言

◎御伽草子

◎水墨画

雪舟

墨一色で自然を表現



茶を楽しむこと

和歌の上の句と下の句を次々に読み続けていくもの

能の合間に演じられた芸能

絵入りの物語

東求堂同仁齋

足利義政

◎書院造

床の間があり

書画や生け花



一寸法師など

龍安寺の石庭

◎河原者と呼ばれた人々

石や木をたくみに

配置した庭園



石見銀山

島根県の銀山

